学期/Semester	2016年度 / Academic Year 後期 / Second Semester	曜日・校時 / Day・Period	金/Fri 4
開講期間/Class period	2016/09/30 ~ 2017/02/03		
必修選択/Required/Elective class	選択 / elective	単位数(一般/編入/留学)/Credits (general/admission/overseas)	2.0/2.0/2.0
時間割コード/Time schedule code	20160587048101	科目番号 / Subject code	05870481
科目ナンバリングコード / Numbering Code			
授業科目名 / Subject	健やかに生きる (たばこについ	Nて考える)/Think about Smoking,	Tobacco and Health.
編集担当教員/Professor in charge of putting together the course syllabus	中道 聖子/Nakamichi Seiko, 前村 浩二/Maemura Kouji, 黒滝 直弘/Kurotaki Naohiro, 門 田 耕一郎/Kadota Koichiro, 大園 惠幸/Oozono Yoshiyuki		
授業担当教員名(科目責任者) /Professor in charge of the subject	中道 聖子/Nakamichi Seiko		
授業担当教員名(オムニバス科目等) /Professor(s)	中道 聖子/Nakamichi Seiko,黒滝 直弘/Kurotaki Naohiro,門田 耕一郎/Kadota Koichiro, 大園 惠幸/Oozono Yoshiyuki		
科目分類/Class type	全学モジュール 科目		
対象年次 / Year	1, 2, 3, 4	講義形態/Class Form	講義 / Lecture
教室/Class room	教養教育C棟16 / RoomC-16		
対象学生(クラス等) /Object Student	多文化社会、教育、経済、薬学、	水産	
担当教員Eメールアドレス/E-mail address	seiko-n@nagasaki-u.ac.jp		
担当教員研究室/Laboratory	長崎大学医歯薬学総合研究科 医学部医学科 臨床医学 総合診療学 長崎大学病院 総合診療科		
担当教員TEL/Tel	095-819-7591/7371		
担当教員オフィスアワー/Office hours	11:30-12:30 月~金		
授業の概要及び位置づけ/Course Outline and Objectives			
授業到達目標/Goal	たばこが人間にもたらす精神的、肉体的影響について説明できる。 長崎県がたばこ対策をどのように行っているかを説明できる。 健やかな社会とために、たばことどのように向き合っていくべきか、各々の考えを発表できる。		
授業方法(学習指導法)/Method		学習、グループ内討論、グループ毎	
授業内容/Class outline/Con			
キーワード/Key word	たばこ、禁煙、ニコチン依存、健康、がん		
教科書・教材・参考書/Textbook,Teaching material,and Reference book	教科書は用いず、適宜ハンドアウトを配布します。		
成績評価の方法・基準等/Evaluation	ディスカッションや発表における積極的な姿勢(50%)、グループ発表の内容(30%)、レポート (20%)		
受講要件(履修条件)/Requirements			
アクセシビリティ/Accessibility	長崎大学では,全ての学生が平等に教育を受ける機会を確保するため,修学の妨げとなり得る社会 的障壁の除去及び合理的配慮の提供に取り組んでいます。授業における合理的配慮等のサポートに ついては,担当教員(上記連絡先参照)または「アシスト広場」(障がい学生支援室)にご相談下 さい。 アシスト広場(障がい学生支援室)連絡先 (TEL)095-819-2006 (FAX)095-819-2948 (E-MAIL)support@ml.nagasaki-u.ac.jp		
備考(URL)/Remarks(URL)			
学生へのメッセージ/Message for students		ずれにとってもたばこがどのような 義なことです。この機会にたばこに	
授業計画詳細 / Course Schedule			
回(日時)/Time(date and time)	授業内容 / Contents		
1 9月30日	イントロダクション:テーマと今? 教官、学生自己紹介、グループ分! たばこについての知識・意識調査		担当:中道聖子)
2 10月7日	  たばこについて(担当:大園惠幸	 教授)	
3 10月14日	たばこについて(担当:大園惠幸教授)		
4 10月21日	たばこについて(担当:大園惠幸教授)		
5 10月28日	たばこについて(担当:大園惠幸教授)		
6 11月4日	たばこについて(担当:大園惠幸教授)		
7 11月11日	タバコから、嗜癖まで~SNS依存とは~(担当:黒滝直弘先生)		
8 11月25日	禁煙運動について(担当:門田耕一郎)		
9 12月2日	禁煙教育について(担当:門田耕一郎)		
10 12月9日	たばこと心理 (客員研究員:長)		
· · · · · · · · · · · · · · · · · · ·	1.3000年 (日長明九兵・区	11 PH NU /	

11 12月16日	たばこと心理 (客員研究員:長浦由紀)
12 1月6日	長崎とたばこ (担当:中道聖子)
13 1月20日	長崎とたばこ (担当:中道聖子)
14 1月27日	長崎とたばこ (担当:中道聖子)
15 2月3日	長崎とたばこ:グループ毎発表 (担当:中道聖子)
16 2月10日	予備日

学期 / Semester	2016年度 / Academic Year 前期 / First Semester	曜日・校時 / Day・Period	木/Thu 4
開講期間 / Class period	2016/04/06 ~ 2016/07/21	,	
必修選択 / Required/Elective class	選択 / elective	単位数(一般/編入/留学)/Credits (general/admission/overseas)	3 2.0/2.0/2.0
時間割コード/Time schedule code	20160587048301	科目番号 / Subject code	05870483
科目ナンバリングコード / Numbering Code		TIAM 37 out jook out	
授業科目名 / Subject	健やかに生きる (生活習慣病を	 E予防する)/Prevention of Lifest	tyle-related Diseases
編集担当教員 / Professor in charge of	前村 浩二/Maemura Kouji,中尾 一彦/Nakao Kazuhiko,尾崎 誠/Osaki Makoto,阿比留 教		
putting together the course syllabus 授業担当教員名(科目責任者)	生 / Abiru Norio		
/ Professor in charge of the subject 授業担当教員名 (オムニバス科目等)	前村 浩二/Maemura Kouji 		
/ Professor(s)	生/Abiru Norio		
科目分類 / Class type	全学モジュール 科目	Tarrat W. Cov	I.m.s
対象年次 / Year	1, 2, 3, 4	講義形態/Class Form	講義 / Lecture
教室 / Class room	教養教育B棟44 / RoomB-44		
対象学生(クラス等) /Object Student	多文化社会、教育、経済、薬学、	水産	
担当教員Eメールアドレス/E-mail address	maemura@nagasaki-u.ac.jp		
担当教員研究室/Laboratory	大学病院本館9階 循環器内科教	授室	
担当教員TEL/Tel	095-819-7288		
担当教員オフィスアワー/Office hours	Emailで受け付けます。maemura@n		
授業の概要及び位置づけ/Course Outline and Objectives	高血圧、糖尿病、高コレステロール血症、メタボリックシンドロームなどの生活習慣病は、食事、 運動、喫煙、飲酒などの生活習慣が基盤となって発症する。将来的には2人に1人は発症するが、 既に学生の頃から、その生活習慣が原因となって徐々に進行している。日本食など日本型のライフ スタイルは世界でもトップの長寿社会を達成したが、昨今の急速に欧米化したライフスタイルによ り、糖尿病、肥満、高コレステロール血症の患者が急増している。その中でも特に若者の食事やラ イフスタイルの変化の危機が叫ばれている。本科目ではヒトの体のしくみ、生活習慣病の成り立ち 、アルコールの害について、一般の方が知っておくべきことについて学び、将来にわたって健やか な生活ご送れることを目指す。		
授業到達目標/Goal	1)どのような生活習慣病があるか理解できる。 2)自分の生活習慣について評価できる。 3)健康的な食事、運動などの生活習慣について実践できる。 4)マスコミなどで得られる健康についての情報を論理的、批判的にとらえ評価できる。		
授業方法(学習指導法)/Method	講義、グループ学習		
授業内容/Class outline/Con			
キーワード/Key word	生活習慣病、高血圧、肥満、動脈硬化、ロコモティブ症候群、アルコール、運動		
教科書・教材・参考書/Textbook,Teaching material,and Reference book	なし		
成績評価の方法・基準等/Evaluation	授業、ディスカッションへの参加状況(30点)、毎回行われる小テストあるいはレポート(70点)		
受講要件(履修条件)/Requirements			
アクセシビリティ/Accessibility	長崎大学では,全ての学生が平等に教育を受ける機会を確保するため,修学の妨げとなり得る社会 的障壁の除去及び合理的配慮の提供に取り組んでいます。授業における合理的配慮等のサポートに ついては,担当教員(上記連絡先参照)または「アシスト広場」(障がい学生支援室)にご相談下 さい。 アシスト広場(障がい学生支援室)連絡先 (TEL)095-819-2006 (FAX)095-819-2948 (E-MAIL)support@ml.nagasaki-u.ac.jp		
備考(URL)/Remarks(URL)			
学生へのメッセージ/Message for students	自分の体のしくみを理解し、生活習慣病の発症の危険因子を理解することは将来の発症の予防につながります。日本はこれから超高齢化社会を迎えますが、いつまでも健康な状態で若々しくいられる「健康長寿」や「アンチエイジング」を達成するためには、若い頃から生活習慣に気をつける必要があります。本科目では医学的な専門用語はなるべく避けて、一般の方でも知っておくべき内容を中心に解説します。講義だけでなくグループ学習などを通じて健康問題を考え、今どのような生活習慣を心がけるべきか理解し実践して頂きたいと思います。		
受業計画詳細 / Course Schedule			
回(日時)/Time(date and time)	授業内容 / Contents		
第1回/4月7日	生活習慣病とは?オリエンテーション(担当:前村)		
第2回/4月14日	消化管とアルコール(担当:中尾・竹島)		
第3回/4月21日	アルコールと肝障害(担当:中尾・田浦)		
第4回/4月28日	アルコールと膵臓(担当:中尾・小澤)		
第5回/5月12日	高血圧はなぜこわい?(担当:前村・河野)		
N-0H10/112H	1-3-1-1-1-1-1-1-1-1-1-1-1-1-1-1-1-1-1-1	13 /3-4 /	

第6回/5月19日	高脂血症と動脈硬化(担当:前村・池田)
第7回/5月26日	心筋梗塞はなぜおこる?(担当:前村・小出)
第8回/6月2日	メタボに続く第2の国民病ロコモ(担当:尾崎)
第9回/6月9日	骨を健康に保ち口コモを防ごう(担当:尾崎・千葉)
第10回/6月16日	ロコモ予防は運動から(担当:尾崎・松林)
第11回/6月23日	肥満と生活習慣病 ~ 肥満を治す驚きの最新治療! ~ (担当:阿比留・堀江)
第12回/6月30日	糖尿病の特効薬 ~ お腹がすかない食事療法!?~ (担当:阿比留・原口)
第13回/7月7日	自分の腎臓が働かなくなる生活習慣病!CKDとその予防 ~人工透析や腎臓移植に至らないために~ (担当:阿比留・森)
第14回/7月14日	気をつけよう!生活習慣病と間違えられやすいホルモンの病気(担当:阿比留・安藤)
第15回/7月21日	総合討論、まとめ(担当:前村)
第16回/7月28日	予備

学期 / Semester	2016年度 / Academic Year 後期	曜日・校時 / Day・Period	金/Fri 3
開講期間 / Class period	/ Second Semester 2016/09/30 ~ 2017/02/03		
州時州 日 / CTaSS per Tod	2010/00/30 2011/02/03	以 (大平) - 前 ( / / / / / / / / / / / / / / / / / /	
必修選択/Required/Elective class	選択 / elective	単位数(一般/編入/留学)/Credits (general/admission/overseas)	2.0/2.0/2.0
時間割コード/Time schedule code	20160587048501	科目番号 / Subject code	05870485
科目ナンバリングコード / Numbering Code			
授業科目名 / Subject	健やかに生きる (日本の医療制 current health problems in Jap	制度と健康問題について考える) / He an	ealthcare systems and
編集担当教員 / Professor in charge of putting together the course syllabus	安部 恵代/Abe Yasuyo, 前村 /Arima Kazuhiko, 西村 貴孝/	浩二/Maemura Kouji, 青柳 潔/A Nishimura Takayuki	oyagi Kiyoshi, 有馬 和彦
授業担当教員名(科目責任者) /Professor in charge of the subject	安部 恵代 / Abe Yasuyo		
授業担当教員名 (オムニバス科目等) / Professor(s)	安部 恵代/Abe Yasuyo, 青柳/Nishimura Takayuki	潔/Aoyagi Kiyoshi, 有馬 和彦/	Arima Kazuhiko,西村 貴孝
科目分類/Class type	全学モジュール 科目		
対象年次 / Year	1, 2, 3, 4	講義形態/Class Form	講義 / Lecture
教室/Class room	教養教育C棟16 / RoomC-16	•	•
対象学生(クラス等) /Object Student	多文化社会、教育、経済、薬学、		
担当教員Eメールアドレス/E-mail address	yasuyo-a@nagasaki-u.ac.jp		
担当教員研究室/Laboratory	医学部公衆衛生学		
担当教員TEL/Tel	095-819-7067		
担当教員オフィスアワー/Office hours	月曜日14:00-15:00		
授業の概要及び位置づけ/Course Outline and Objectives		る問題について、多方面から理解し	、主体的に考える。
授業到達目標/Goal	日本の医療制度について理解する 主な健康問題について理解する。 自分なりの意見をもち主体的に議 適切に情報を収集し、取捨選択す	論に参加できる。	
授業方法(学習指導法)/Method	講義 グループ学習 発表		
授業内容/Class outline/Con	資料を作成し、発表、全体討論と 1 ガイダンス、制度(課題、 2 日標義)定、 4 グループ学習(情報、 5 グループ学習(第題、 6 グループ学習(発表、 6 グルー発表・全体討論(2) 7 発表・全体問題習( 8 発主な健ループ学習( 8 発生ながループ学習( 1 0 グルル発表 2 中間発表 1 0 グルルの 8 発表・全体問題では、 1 1 がルループ学習( 1 1 がルループ学習( 1 2 中がループ学習( 1 2 中がループ学習( 1 3 が来表・全体討論( 1 4 発表・全体対論( 1 5 発表・十全体成	報収集) ループ討論) 資料作成) 情報収集) グループ討論)	を決めて、情報収集し、発表
キーワード/Key word	医療制度、健康問題		
教科書・教材・参考書/Textbook,Teaching material,and Reference book	特になし。講義内で必要に応じて	紹介する。	
成績評価の方法・基準等/Evaluation	出席点20点 発表、討論への意欲的参加40点 レポート点40点		
受講要件(履修条件)/Requirements	特になし		
アクセシビリティ/Accessibility	長崎大学では,全ての学生が平等に教育を受ける機会を確保するため,修学の妨げとなり得る社会 的障壁の除去及び合理的配慮の提供に取り組んでいます。授業における合理的配慮等のサポートに ついては,担当教員(上記連絡先参照)または「アシスト広場」(障がい学生支援室)にご相談下 さい。 アシスト広場(障がい学生支援室)連絡先 (TEL)095-819-2006 (FAX)095-819-2948 (E-MAIL)support@ml.nagasaki-u.ac.jp		
備考(URL)/Remarks(URL)			
学生へのメッセージ/Message for students	主体的な参加を希望します。		

授業計画詳細 / Course Schedule	
回(日時)/Time(date and time)	授業内容 / Contents
1	ガイダンス、学習目標と方法
2	日本の医療制度(講義)
3	グループ学習(課題決定、情報収集)
4	グループ学習(情報収集、グループ討論)
5	中間発表
6	グループ学習(発表の準備、資料作成)
7	発表・全体討論(1)
8	発表・全体討論(2)
9	主な健康問題(講義)
10	グループ学習(課題決定、情報収集)
11	グループ学習(情報収集、グループ討論)
12	中間発表
13	グループ学習(発表の準備、資料作成)
14	発表・全体討論(1)
15	発表・全体討論(2)
16	レポート作成